

健康

紙上診察室への投稿を募集します。〒住所、氏名、年齢、電話番号(紙面では匿名)を書き、右下のあて先へ。採用者には連絡します。

あすの紙面

高齢の妻の定期預金

認知症で解約できず

夏の咳 1ヵ月ほど続く

Q 一ヵ月ほど前から咳せきが
出ます。熱はなく、
鼻水は出ておらず、ア
レルギーもありません。受診す
べきですか? (男性・40歳)

A * 咳が長引くことは珍
しくありませんが、二
週間以上続き、良くな
らない場合には、内科、できれ
ば呼吸器内科を受診した方がい
いでしよう。

原因を調べるためにエックス
線検査を行い、異常があるかど
うかのチェックが必要です。検
査で肺に影が認められない場
合、ウイルスなどの感染の名残
(感染後咳嗽がせき)、咳ぜんそく(ア

呼吸器内科を受診して

感染後咳嗽は、風邪などの感
染症の多い冬を中心に起こりや
すいのですが、夏の咳の場合に
は、夏型過敏性肺炎や空調肺の
可能性も考えられます。前者
は、築数十年の木造住宅に繁殖
した主にカビによるもので、後
者はアレルギーが原因です。

相談者はアレルギー症状がな
いとのことですが、夏の花粉症
(カモガヤなどイネ科植物など)
もあります。鼻水などの鼻炎症
状は目立たず、咳が唯一のアレ
ルギー症状といつこともあるた
め、専門医を受診し、正しい診
断を付けることが重要です。

検査で肺に影が認められる場
合、肺がんや肺結核の可能性も
ありますが、最近、結核菌以外
の抗酸菌の感染で起こる非結核
性抗酸菌症なども増えています。
影の様子次第で詳しい検査
をするかどうかを決めます。

治療は咳の原因となる病気に
応じて行います。

(世田谷通り桜内科クリニック
院長・東京通信病院客員部長)

紙上
診察室

久田 哲哉さん

